

日本林業

発行：一般社団法人 日本林業協会
〒 112-0004
東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル3階
TEL. 03-6801-8931 FAX. 03-6801-8932
編集・発行人 島田 泰助

林野庁長官に 織田 央 氏が就任

林野庁 6月28日付人事異動

協会からの

情報提供は

- 一般向け情報誌

『森林と林業』

(毎月25日発行)

- 会員向け情報誌

『協会報日本林業』

(毎月5日発行)

いずれも土日祭日は繰り下げ発行となります。



織田 央 (おりた ひろし、59歳) 林野庁長官 略歴
 昭和 63.03 東京大学農学部林学科卒
 63.04 農林水産省入省(Ⅰ種・林学)
 平成 24.04 大臣官房政策課調査官兼林野庁国有林野部経営企画課
 25.04 林野庁森林整備部森林利用課森林吸収源情報管理官
 27.04 林野庁森林整備部計画課長
 28.08 林野庁森林整備部長
 令和 1.07 林野庁国有林野部長
 3.04 林野庁次長

目次:

林野庁長官に 織田 央 氏 就任	1
林野庁 人事異動 (6/28から7/4付)	2 — 7
スマート林業 実現に向け (FFPRI・SoftBank) 4足歩行ポット開発	8
林活議連総会 お知らせ & 行事日程	9



森 重樹 (もり しげき、55歳) 林野庁次長 略歴
 平成 2.03 東京大学法学部卒
 2.04 農林水産省入省(Ⅰ種・法律)
 20.04 北海道農政部農業経営局長
 23.06 大臣官房参事官兼内閣官房内閣参事官(内閣官房副長官補付)(東日本大震災復興対策本部事務局参事官)
 24.02 大臣官房参事官兼復興庁統括官付参事官
 26.04 生産局畜産部牛乳乳製品課長
 28.06 消費・安全局総務課長
 30.07 大臣官房報道官
 令和 1.07 大臣官房秘書課長
 3.07 林野庁林政部長



前田 剛志 (まえだ たけし、51歳) 林政部長 略歴
 平成 5.03 東京大学法学部卒
 5.04 農林水産省入省(Ⅰ種・法律)
 23.04 北海道農政部農業経営局長
 26.04 経営局保険課保険数理室長
 28.01 経営局保険課長
 30.07 大臣官房広報評価課長
 令和 2.08 経営局総務課長

林野庁人事異動 令和4年6月28日付～7月4日付

人事異動

林野庁
令和四年六月二十八日付

命 北海道森林管理局長	中部森林管理局長	上 練 三
命 中部森林管理局長	林野庁森林整備部計画課長	関 口 高 士
命 林野庁林政部企画課長	外務省国際協力局地球環境課長	森 下 興
命 林野庁林政部経営課長	大臣官房新事業・食品産業部 新事業・食品産業政策課商品取引室長	渡 邊 泰 輔
命 林野庁森林整備部計画課長	林野庁国有林野部業務課長	長 崎 屋 圭 太
命 林野庁国有林野部管理課長 林野庁林政部付併任	国立研究開発法人農業・食品産業技術 総合研究機構本部理事長室理事長補佐 役兼本部人事部門人事管理役	石 黒 裕 規
命 林野庁国有林野部業務課長	林野庁森林整備部計画課付	嶋 田 理
命 大臣官房付	林野庁林政部経営課長	猪 上 誠 介
命 畜産局総務課長	林野庁林政部企画課長 兼大臣官房地方課付	天 野 正 治

略 歴

上 練 三 年齢 五十八歳

昭和六二 三 鹿兒島大学農学部林学科卒
昭和三三 三 鹿兒島大学大学院農学研究科修士課程中退
平成二六 三 農林水産省入省(1種・林学)
二七 四 林野庁森林整備部計画課首席森林計画官
二八 四 大臣官房政策課調査官
三〇 八 林野庁森林整備部研究指導課長
三〇 一 林野庁国有林野部付
三〇 四 国立研究開発法人森林研究・整備機構
三二 四 森林整備センター審議役(総合調整担当)
三二 四 国立研究開発法人森林研究・整備機構理事
(官種事業・森林ハイ才担当)
令和三三 七 林野庁国有林野部付
三三 七 中部森林管理局長

関 口 高 士 年齢 五十五歳

平成二二 三 北海道大学農学部林学科卒
二六 四 農林水産省入省(1種・林学)
二八 四 東北森林管理局計画保全部長
三〇 八 林野庁森林整備部整備課造林間伐対策室長
三〇 七 林野庁国有林野部業務課長
三〇 一 林野庁国有林野部経営企画課長
三三 四 林野庁森林整備部計画課長

※ 常用漢字等を使用しています。

林野庁人事異動 0628 - 0704

人事異動

林 野 庁
令和4年6月30日付

新本務官職名称	氏名	旧本務官職名称
併任		併任
育児休業(令和四年七月二十八日まで)	巻田 和丈	林野庁林政部木材産業課木材専門官
育児休業(令和四年七月十五日まで)	木村 拓真	林野庁林政部木材利用課
休職期間更新(令和四年九月三十日まで)	柳谷 圭介	林野庁国有林野部管理課共済組合業務班事業第2係長(休職)
休職期間更新(令和四年九月三十日まで)	伊石 憲和	林野庁国有林野部業務課財産管理・処分班林野管理係長(休職)
近畿中国森林管理局和歌山森林管理署次長	植田 修司	近畿中国森林管理局和歌山森林管理署次長
近畿中国森林管理局和歌山森林管理署長事務代理		
九州森林管理局大分西部森林管理署次長	森本 明	九州森林管理局大分西部森林管理署次長
九州森林管理局大分西部森林管理署長事務代理		
退職(国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センター九州育種場長へ)	中熊 靖	森林技術総合研修所技術研修課長
退職(独立行政法人農林漁業信用基金林業調整室長へ)	鈴木 綾子	林野庁森林整備部整備課森林資源循環施業推進官

林野庁人事異動 0628 - 0704

人 事 異 動

林 野 庁
令和四年六月三十日付

退職（国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所企画部研究管理科長へ）	九州森林管理局大分西部森林管理署長	津 脇 晋 嗣
退職（中日本高速道路株式会社東京支社建設事業部担当部長兼本社建設企画本部建設企画部担当部長へ）	近畿中国森林管理局和歌山森林管理署長	渡 辺 達 也
退職（令和四年六月三十日限り）	東北森林管理局仙台森林管理署長	清 水 俊 二
退職（令和四年六月三十日限り）	九州森林管理局宮崎森林管理署長	米 田 雅 人
命 職 林野庁森林整備部付	国立研究開発法人森林研究・整備機構森林保険センター審議役	中 山 浩 次

※ 常用漢字等を使用しています。

人 事 異 動

林 野 庁
令和四年六月三十日付

退職（令和四年六月三十日限り）	近畿中国森林管理局次長	中 村 道 人
-----------------	-------------	---------

※ 常用漢字等を使用しています。

人事異動

林野庁
令和四年七月一日付

- 命 東北森林管理局仙台森林管理署長
林野庁森林整備部森林利用課付併任
林野庁森林整備部計画課
海外森林資源情報分析官
兼林野庁森林整備部森林利用課付
竹中 篤史
- 命 関東森林管理局森林整備部長
独立行政法人農林漁業信用基金林業調
整室長
川浪 亜紀子
- 命 近畿中国森林管理局
和歌山森林管理署長
関東森林管理局森林整備部
森林整備課長
森内 賀久
- 命 九州森林管理局
大分西部森林管理署長
国立研究開発法人森林研究・整備機
構森林総合研究所林木育種センター九州
育種場長
平井 郁明
- 命 九州森林管理局宮崎森林管理署長
関東森林管理局森林整備部長
山口 輝文

※ 常用漢字等を使用しています。

人事異動

林野庁
令和四年七月一日付

- 命 近畿中国森林管理局次長
中日本高速道路株式会社東京支社建設
事業部担当部長兼本社建設企画本部建
設企画部担当部長
松本 寛喜

※ 常用漢字等を使用しています。

人事異動

林 野 庁
令和4年7月1日付

新本務官職名称		氏名	旧本務官職名称	
併任			併任	
林野庁林政部林政課人事管理班管理第2係長		角田 みなみ	林野庁林政部林政課	
林野庁林政部木材産業課総務班庶務係長		渡辺 龍太	林野庁林政部木材産業課	
林野庁森林整備部森林利用課課長補佐(企画班担当)		三重野 信	林野庁森林整備部森林利用課課長補佐(企画班担当)	
	大臣官房政策課付		大臣官房新事業・食品産業部食品製造課付	
			大臣官房政策課付	
林野庁森林整備部整備課森林資源循環施業推進官		宮崎 裕之	林野庁森林整備部研究指導課課長補佐(保護企画班担当)	
林野庁森林整備部整備課造林間伐企画班分収林調整係長		大川 直文	林野庁森林整備部整備課	
林野庁森林整備部研究指導課課長補佐(保護企画班担当)		山下 広	林野庁国有林野部経営企画課課長補佐(国有林野総合利用企画班担当)	
林野庁国有林野部管理課安全衛生班保障係長		村上 拓真	林野庁国有林野部管理課	
林野庁国有林野部経営企画課課長補佐(国有林野総合利用企画班担当)		高田 悟	林野庁国有林野部業務課造林企画官	
林野庁国有林野部経営企画課生物多様性保全班保全指導係長		皆川 亜美	内閣府政策企画専門職(政策統括官(経済社会システム担当)付参事官(総括担当)付)	
	林野庁国有林野部業務課付			
林野庁国有林野部業務課付		鳥淵 匠見	大臣官房文書課総合調整班総合調整第3係長	
森林技術総合研修所総務課長		山崎 敬介	森林技術総合研修所総務課長	
	森林技術総合研修所技術研修課長		林野庁林政部林政課付	
	林野庁林政部林政課付			

人事異動

林 野 庁
令和4年7月1日付

新本務官職名称		氏名	旧本務官職名称	
併任			併任	
関東森林管理局計画保全部保全課長		佐藤 和久	関東森林管理局森林整備部企画官(供給戦略担当)	
			関東森林管理局計画保全部保全課付	
関東森林管理局森林整備部森林整備課長		山本 道裕	関東森林管理局計画保全部保全課長	
関東森林管理局森林整備部企画官(供給戦略担当)		今坂 典久	関東森林管理局吾妻森林管理署次長	
関東森林管理局計画保全部保全課付				
関東森林管理局吾妻森林管理署次長		茂垣 圭三	関東森林管理局総務企画部企画調整課調整官(埼玉森林管理事務所)	
近畿中国森林管理局和歌山森林管理署次長		植田 修司	近畿中国森林管理局和歌山森林管理署次長	
			近畿中国森林管理局和歌山森林管理署長事務代理	
九州森林管理局大分西部森林管理署次長		森本 明	九州森林管理局大分西部森林管理署次長	
			九州森林管理局大分西部森林管理署長事務代理	
大臣官房文書課		小野 周平	林野庁林政部林政課	
林野庁林政部林政課		遠藤 果怜	関東森林管理局埼玉森林管理事務所(秩父森林事務所)	
内閣府技官(政策統括官(経済社会システム担当)付参事官(総括担当)付)				

森林総合研究所・ソフトバンク 共同開発 スマート林業の実現に 4足歩行ロボット

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所（所長：浅野 透、以下「森林総合研究所」）とソフトバンク株式会社（代表取締役 社長執行役員 兼 CEO：宮川 潤一、以下「ソフトバンク」）は、電動ロボットの活用によるスマート林業の実現とゼロエミッションに向けて、2021年度に電動四足歩行ロボットの歩行実験を行い、ロボットが林業で担える作業を検証するための実証実験（以下「本実証実験」）を2022年6月から開始した。

本実証実験は、2021年度に森林総合研究所とソフトバンクが国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下「NEDO」）から受託した、「NEDO先導研究プログラム／農山村の森林整備に対応した脱炭素型電動ロボットの研究開発」において実施するもの。2021年度は、北海道下川町などにある造林地や急傾斜地などの過酷な環境下で電動四足歩行ロボットの歩行能力について調査・検討を行い、一定の条件下であれば斜面や障害物などがあっても安定した歩行ができることが分かった。

2022年度は、電動四足歩行ロボットが造林地の巡回や監視、荷物の運搬などの作業を担えるかを検証する試験を実施し、作業が可能な地表面の凹凸や柔らかさ、傾斜などを明らかにする。また、造林地で設定したルートを自動で歩行する機能や、複数台のロボットで協調作業を行うためのシステムの開発に取りむ。さらに、造林地の多くを占める携帯電話の電波が届かない場所でもロボットを運用するために、衛星通信や長距離・広範囲をカバーするもi-Fiなどの複数の通信手段を用いて、造林地でロボットが自動で歩行するための通信環境の構築および検証を行う。ソフトバンクは、自動歩行機能に高精度測位サービス「ichimill（イチミル）」を活用する他、通信事業者として持つ知見やノウハウを提供する。なお、実験は下川町および茨城県つくば市で計2回行う予定で、ロボットは米国 Boston Dynamics社の「Spot（スポット）」を利用する。

国内の人工林は、約半分が伐採時期を迎えて木材の利用が拡大していますが、林業従事者の高齢化や担い手不足、少ない伐採収益のために森林の再造林が進んでいません。この状況は、二酸化炭素の吸収量の低下や森林の荒廃による災害の増加などの懸念にもつながります。さらに林業は人力作業が多いため、省力化と労働災害の削減が大きな課題になっています。森林総合研究所とソフトバンクは、林業が抱えるこれらの課題に対し、ロボットをはじめとしたテクノロジーを活用してスマート林業の早期実現を目指します。



写真は開発中の4足歩行ロボット
森林総研の紹介ホームページは
[https://www.ffpri.affrc.go.jp/
press/2022/20220628/index.html](https://www.ffpri.affrc.go.jp/press/2022/20220628/index.html)

QRコード



林活地方議連 定時総会 開催のお知らせ

森林・林業・林産業活性化促進地方議員連盟全国連絡会議（略称：林活地方議連、会長：杉本直樹）は下記の通り令和4年度通常総会を開催する。

開催日：令和4年7月28日（木曜日）

13時30分から15時30分

場 所：海運クラブ 2階ホール

東京都千代田区平河町2-6-4

（電話 03-3264-1825）

記念講演

桜設計集団一級建築士事務所 安井 昇

「火事に負けない中大規模木造建築物をつくる」（仮題）

令和4年6月 国会の動き

《国会関連》

1日（水）参・本会議（電波法案趣説・質疑、令和4年度補正予算案 集中審議）

3日（金）参・予算委（集中審議）

9日（木）参・国交委（政策評価等の実施状況等について報告・質疑、建築物省エネルギー法案 質疑）

13日（月）参・本会議、参・決算委（労働者協同組合法等の一部改正案他令和2年度決算外2件 締めくくり総括質疑）

15日（水）衆参・本会議、参・農水委（閉会、会期末処理）

《政党関連》

6月は林業関係をとりにあげた部会はなかった。

令和4年6月 業界の動き

1日（水）農林水産省の建築物木材利用促進協定の締結、JBN関係と日本木造耐火建築協会関係の2件。合計では6件となる。

5日（日）第72回全国植樹祭・滋賀県（天皇・皇后陛下は表彰・植樹に関してオンライン出席）

14日（火）令和3年木材統計公表

16日（木）第17回住宅ビジネスフェア2022／第2回非住宅木造建築フェア2022（東京ビックサイト、17日も）

21日（火）令和4年度第1回国産材の安定供給体制の構築に向けた中央需給情報連絡協議会（web開催）

22日（水）「森林×脱炭素チャレンジ2022」の表彰式（農林水産省7階講堂）

24日（金）林政審議会（林業労働力の確保の促進に関する基本更新の変更について）

28日（火）「J-クレジット制度運営委員会・第3回森林小委員会」

28日（火）森林総合研究所・林業における四足歩行ロボットの活用に向けた実証実験に関する説明会